

様式第2号

発明実施功労者・発明功績者調書

1 候補者の概要

ア 発明実施功労者 イ 発明功績者 について（どちらかに○を）

ふりがな			生年月日 年 月 日 年 齢	大昭平		年 月 日満 歳
氏 名						
本 籍						
現 住 所						
現在の職名						
最終学歴	(学校科名) 年 月 日卒業					
主 な 職 歴	年 月	内 容	賞 罰 等	年 月	受 賞 名 称	
人 格 信用状況等						

2 所属企業の概要

(学校、試験場、研究所等に勤務する者又は個人の場合記入の必要なし)

会 社 名			資 本 金	万円	従 業 員 数	人
所 在 地					電 話	
主 な 生 産 品 目 等						
本件に関する 連 絡 担 当 者	氏 名		所 属		電 話	

注) 資本金及び従業員は会社全体として記入して下さい。

3 発明考案の名称と登録番号並びにその技術内容

- (1) 発明考案の名称、特許公報又は実用新案広報に記載されている登録番号
- (2) 技術内容（従来のもものと比較説明）

4 発明考案の実施化における功績（発明実施功労者のみ記入）

- (1) 実施化における問題点
- (2) 問題点克服の功績内容

5 発明考案の実施状況等

- (1) 実施開始年月日
- (2) 生産数量及び金額（当初からの会計年度毎に記入）
- (3) 過去において受けた補助金
- (4) 科学技術の進歩、産業の発展、文化の向上、その他国民の福祉の増進に及ぼした影響

発明実施功労者
上記のとおり 調書を提出します。
発 明 功 績 者

（年号） 年 月 日

所 在 地

会社名（名称）

代 表 者 名

< 調書作成の注意 >

- 1 用紙は所定様式（A4判）により作成し、明瞭に記入の上、提出して下さい。（枚数に制限はありません。）
- 2 氏名、本籍は、戸籍に記載されている字画通りに楷書で正確に記入して下さい。また、本籍は変更されていないか確認して下さい。
例： 「渡[・]辺」「渡[・]邊」「浜[・]田」「濱[・]田」等
- 3 現住所は略さず、棟・室号まである場合は棟・室号まで記入して下さい。
例： 大阪市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号××マンション△△号
- 4 人格、信用状況は、現場における勤務状態、素行について記入して下さい。
- 5 発明考案の名称と登録番号並びにその技術内容
 - (1) 多数あるときは、功績顕著なものから順に記入して下さい。
 - (2) 発明実施功労者である場合は、発明考案者の氏名を併記して下さい。
 - (3) 技術内容は、従来のものと比較して、説明して下さい。
 - (4) 特許公報、実用新案登録の公報を添付して下さい。
- 6 発明考案の実施化における功績
 - (1) 発明実施功労者の方だけ記入して下さい。
 - (2) 実施化において、障害となった問題点を具体的に記入して下さい。
 - (3) その問題点をどのようにして克服したか説明して下さい。
- 7 発明考案の実施状況等
 - (1) 発明考案を実施、生産を開始した年月を記入して下さい。
 - (2) 実施当初から会計年度毎の生産数量、及び金額を記載して下さい。
 - (3) 発明考案に関して、国等から補助金を受けた場合は、その名称、年度及び補助金の額を記入して下さい。
- 8 調書の「1 候補者の概要」、「2 所属企業の概要」は候補者ごとに作成してください。